

1	審議会名	武石地域協議会
2	日時	平成25年6月19日(水) 午後7時00分から午後8時55分まで
3	会場	武石地域自治センター 第1会議室
4	出席者	新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、金子隆博委員、清住洋子委員、 国原敏男委員、児島八重子委員、児玉卓文委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、 竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢一幸委員、樋沢みどり委員、 森美由樹委員、柳沢裕子委員 【欠席委員】3名
5	市側出席者	渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、犂山市民生活課長、 雨宮産業観光課兼建設課長、北沢健康福祉課長、滝沢武石上下水道課長 佐藤地域政策係長
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成25年6月24日 作成部局課名 地域振興課地域政策係
協議事項等		
1	開会	(柳沢副会長)
2	あいさつ	(上野会長) 皆さん、一日のお仕事の後でお疲れさまです。梅雨になり恵みの雨が降りました。待ち望んでいた方も多いのではないのでしょうか。 今回は、各専門部会の中間の取りまとめを進めてほしい。今まで話し合ってきたこと、考えていただいたことを、少しでも今後の協議に生かしてほしい。話し合っただけで終わらないように出された議題、課題について、前向きに検討していただきたいのでよろしくお願ひしたい。
3	協議事項	(1) 協議会だよりについて (会長) 武石地域協議会の協議会だよりについて、前回の会議で地域自治センターだより「武石」の2ページを使わせていただき、編集を進めるということで皆さんの了解を得た。だが、各部会で掲載の文章を考えていたら時間がかかり、当初予定の7月15日配布は間に合わないということになった。 事務局でなんとか予算付けができるというので、センターだよりとは別に「地域協議会だより」として、8月1日の自治会配布としたいが、皆さんの御了解よろしいか。また、ネーミングは「地域協議会だより『たけし』」で良いか。 ・ 全員了承 【決定事項】 ・ 平成25年度においては、地域協議会だより「たけし」として、A4カラー刷り(2~4ページ)で、年1~2回発行する。但し、協議会だより刊行月における地域自治センターだより「武石」の地域協議会の『活動日誌』は、休刊とする。 (会長) では、地域協議会だよりについて、このほど原稿が出そろい、事務局でレイアウトをして全体の紙面構成ができたので事務局から説明をお願いしたい。 (事務局) ~資料(協議会だよりレイアウト原稿)に基づき、説明~ (会長) 質問、意見等ありますか。 (会長) 今説明があったようにレイアウト、写真は事務局に任せていただくことでよろしいか。 (委員) 単独で発行する今回の地域協議会だよりが第1号となる。委員の方の記事も良いが、地域協議会の顔は会長である。会長の話(あいさつ)は、あとがきとなっているが最後で良いのだろうか。川西地域の協議会だよりでは、まず会長さんの話、あいさつを最初載せて

いる。創刊にあたる第1号、会長のあいさつは初めに入れたほうが良いではないか。

(会長) 今回は紙面の都合上、スペースがない。あとがきとしてしめたい。

(委員) まとめとして、あとがきで今後こう進めます...、というのも良いではないか。

## (2) 専門部会

～専門部会の進め方について～

(会長) 今回は中間の取りまとめとして、これまでに出示された活発な意見、議題を基に、実現できそうなこと、もう一步踏み込めること、共有化して話し合ってみるのも良い。今日の会議でさらに協議が進められ、実現できるようになれば良いと思う。

たとえば、雲溪荘については、まとまった意見、提案を雲溪荘に伝えてもいいと思う。やるかやらないか、できるかできないか、サービスなどせっかく良い意見が皆さんから出ているが、その意見が活かされていない。また、雲溪荘の在り方について、部会を開く意味は、委員アンケートで存続するよう要望していくという形で決まったが、それぞれの意見が一致していなかった。その辺のことも協議して考えて行かなければならない。一步進んだ形で話を進めてもらいたい。

### 【議題ごとに協議】

武石地域全域公園化構想の今後の取組について  
活発な地域づくり ～おらほの武石づくり～  
雲溪荘について

～部会長から協議内容発表～

### 【武石地域全域公園化構想の今後の取組について】

(委員) 今日は部員が3人しかなくて、話が進まなかった。雑談的に出た話だが、防災面からみても、河原の支障木をなんとかしてもらいたい。景観の保持にもつながるのではないかと。また、県道沿いのポイントポイントに草花を植えて見ていただく。場所によっては写真を撮っている方もいる。安全に写真などが撮りやすいスポットを作ったり、マップを作成してはどうだろうか。関連して、わがまち魅力アップ応援事業について、自治会で公園化構想の理念に則った事業を実施している所もあるが、連携を図る意味ですり合わせをした方がよいのではないかと。そうすることで地域に個々の活動をつなげたら、もっと良いのではないかと意見が出た。

### 【活発な地域づくりについて～おらほの武石づくり～】

(委員) 本日6時30分からデマンド交通について、商工会の方に来ていただいて勉強会をした。そこで、デマンドの現状と仕組み、利用について話をいただいた。住みやすい地域にしていくため、若い人たちにも利用してもらえるデマンドとして活用して行きたいという意見が出た。今日の部会の話し合いでは、10月から市で運賃低減バスの運行が施行されるので、3年後はどうなっていくのかということをお話した。とりあえず低減バスの利用状況が分かるまで様子を見ていくという方向で今日のところはまとまった。

また、空き家、市営住宅の活用について、若い人たちに住んでもらえるにはどうしたらいいか。新しい市営住宅を造っていただくことも踏まえて、武石地区には若者定住者向けの住宅が22戸、市営住宅が44戸ほどある。築30～40年の住宅がある中で、果たしてこれが若い人たちが住みたいと思う住宅なのだろうか。このような中で新しい住宅をぜひ作ってもらいたいという意見が出た。インフラの整備が暮らしやすさにつながっていく。武石地域に外から住みたいと思う人はたくさんいるのではないだろうか。

### 【雲溪荘について】

(委員) 雲溪荘のPRの仕方について、PR用のチラシを作っているようだが、地域にうまく伝わっていないのではないかと。例えば、うつくしの湯は丸子テレビを使いPRしている。雲溪荘ももっと積極的にPRの仕方を考えてもらいたい。

(会長) 各部会長から本日の話し合った内容について出してもらったが、質問、意見等あります

か。

特になければ、これまで出された意見、本日は話し合ったことを事務局でまとめていただき、次回はそれに基づいてさらに協議を進めます。

#### 4 その他

##### (1) その他

(会長) 上田市の功労者表彰候補者の推薦について、各地域で今まで業績のあった方がいたら出してほしい。表彰の種類は功労、善行、技能、まちづくり表彰など、市政のために特に功労があった方や市民の模範となる善行があった方に対して行う。

昨年度は、「美ヶ原飛龍太鼓保存会」がまちづくり表彰を受けている。表彰されれば励みになる。それぞれの分野でその功労に顕著な方がいたら武石地域振興課までお願いしたい。

(会長) その他として、皆さんから何かありますか。

- ・ 特になし

##### (2) 次回会議の日程等について

- ・ 協議の結果、7月17日(水)午後7時から9時までと決定した。

#### 5 閉 会 (柳沢副会長)